（別記第３号様式）

暴力団排除に関する誓約書

平成　　　年　　　月　　　日

石狩市長　様

|  |  |
| --- | --- |
| 住所(所 在 地) |  |
| 氏名(事業所名) |  |
| (代表者名) | ㊞ |

私は、下記の事項について誓約致します。

なお、必要な場合には、北海道警察札幌方面北警察署に照会することについて承諾し、当該事項に関する書類の提出を市長から求められた場合には、指定された期日までに提出します。

記

１　契約の相手方として不適当な者

⑴　法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合にはその者を、法人である場合にはその役員又はその支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。）が暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員（同法第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき。

⑵　役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき。

⑶　役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持若しくは運営に協力し、又は関与しているとき。

⑷　役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしているとき。

⑸　役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき。

２　契約の相手方として不適当な行為をする者

⑴　暴力的な要求行為を行う者

⑵　法的な責任を超えた不当な要求行為を行う者

⑶　取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為を行う者

⑷　偽計又は威力を用いて契約担当者等の業務を妨害する行為を行う者

⑸　その他前各号に準ずる行為を行う者